

# 令和5年度 事業計画

## 1.基本方針

我が国における超高齢社会の急速な進行や地域における人手不足、あるいは人生100年時代を見据えて国が進める高年齢者就業施策の方向性を踏まえながら、働く意欲のある高年齢者がその能力を十分に発揮し、年齢に関わりなく活躍できる場の提供が社会的に益々重要となっています。

こうした中、シルバー人材センターは、地域の高年齢者が就業を通じて地域社会に貢献し、高齢者の生きがいや居場所づくりとして重要な役割を担っており、引き続き地域の特色や実情を踏まえて積極的な取組を展開する必要があります。

また、令和2年以降、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により雇用情勢をはじめとする社会経済活動は大きな影響を受けており、シルバー事業についても契約実績等で少なからず影響を受けていますが、引き続き新たな就業機会の開拓と会員の拡大という大きな課題に取り組む必要があります、特に会員の拡大に当たっては、退職者はもとより女性会員の獲得を重点として取り組みます。

また、地域社会の課題解決の担い手として、行政の施策と連携しながら福祉・家事援助サービス事業、空き家管理対策事業、放課後児童クラブ補助員事業等を推進し、次世代の生活や人手不足に苦慮する企業等を下支えする役割を果たしていくとともに、商業施設での街宣や新聞折り込みチラシ等による周知・PR活動を通じてシルバー事業の社会的役割の重要性を広く周知し、就業機会の開拓と会員の拡大に取り組みます。

更に、シルバー事業における適正就業を徹底するとともに、インボイス制度等の国の新たな施策に適正に対応し、公益法人としての公益性、透明性を確保しながら、高年齢者の受け皿としての機能を十分果たし、地域社会における支え手を実践できるよう、堅実な運営を目指します。

## 2. 事業実施計画

### ① 会員の増強と新規会員の確保

- ・ 商業施設での PR 活動や女性向けのイベント、また女性に限定した入会説明会を行い女性会員の獲得を図る。
- ・ 連合会主催の各種シニア向けセミナーに参加し、シルバー事業の説明等、入会促進のための活動を実施する。
- ・ ハローワークと連携し実施する就業相談会において入会相談窓口を開設し、新規会員の獲得を図る。
- ・ 入会を呼び掛けるチラシの新聞折り込みを行い、それに合わせた特別開催の入会説明会を実施する。
- ・ 入会希望者が気軽に申し込める Web での入会案内や会員予約の導入を検討する。
- ・ 新規会員を対象とした接遇マナー講習やハラスメント講習を開催し、シルバー会員のレベルアップとブランド力の向上を図る。
- ・ 技能職の後継会員を育成するための、各種講習会を実施する。

### ② 普及啓発活動と就業機会の確保

- ・ 新型コロナウイルス等で帰省ができなかったり、高齢により墓参がままならない発注者に向けた「お墓掃除代行サービス」を実施する。
- ・ 就業開拓専門員を配置し町内会への訪問活動を行い、地域における退職者の情報や求人情報の収集に努める。
- ・ 各地域での清掃ボランティアや福祉施設でのボランティア活動を通して、シルバー事業の普及啓発を図る。
- ・ 上越市と連携し、行政の施策である産前・産後ヘルパー派遣事

業、空き家管理対策事業、放課後児童クラブ補助員事業について積極的に取り組む。

- ・市作成封筒の広告掲載や、上越市の広報を活用したPR活動を実施する。

### ③安全・適正就業の推進

- ・加齢に起因する事故を防止するための安全講習会を実施する。
- ・剪定や機械除草作業の班長制度を活用し、作業前ミーティングや安全作業の徹底を図る。
- ・新規に剪定や冬囲い作業、及び機械除草作業に従事する会員を対象に作業別安全研修会を実施する。
- ・就業中の事故が発生した際に関係会員に対し、ショートメールで事故情報を発信し注意喚起を図る。

### ④健全な財政運営と事業運営の効率化

- ・シルバー事業の安定した運営のため、上越市への補助金、及び高齢者の特色を生かした業務の発注に対し要望活動を実施する。
- ・令和5年10月から施行されるインボイス制度に対応した適切な事務処理を行う。
- ・地域班長制度を見直し、集金によらない会費の納入方法について検討を行う。